

多言語スタッフのための日本語ブラッシュアップ講座

ワークショップ形式で学ぶ!

職場をつなぐ「ほうれんそう」と報告のわざ



「職場のほうれんそう」ということばを知っていますか? 「ほうれんそう」とは、仕事^{しごと}中の報告^{ほうこく}:
ほうこく、連絡^{れんらく}: れんらく、相談^{そうだん}: そうだん のことで、職場^{しょくば}で最も必要^{もっとひつよう}なコミュニケーション・
スキルです。毎^{まいにち}日の仕事^{しごと}について、日本語^{にほんご}でわかりやすく整理^{せいり}して報告^{ほうこく}したり、メモ^{れんらく}で連絡^{れんらく}をすれば、
職場^{しょくば}のチームワークと相談^{そうだん}対^{たい}応^{おう}力が上がります。ミス^{みす}を防^{ふせ}いで、相談^{そうだん}者^{しゃ}を待^{まち}たせる時間^{じかん}を減^へらすこと
もできます。そして、一人^{ひとり}のスタッフの経験^{けいけん}はみんなが使える情報^{じょうほう}になります。さらには、日本語^{にほんご}力^{りき}
も上がります。

ワークショップ形式^{けいしき}で学び、報告^{ほうこく}に関する総合^{そうごう}的な日本語^{にほんご}コミュニケーション力^{りき}を伸ばします。職場^{しょくば}
全体^{ぜんたい}の力を高める「職場^{しょくば}のほうれんそう」のわざをみがいてみませんか。

- 日時 2017年10月21日(土) 10:30 ~ 12:00
- 場所 かながわ県民センター 12階・第1会議室
(「横浜駅」西口・きた西口を出て、徒歩およそ5分)
- 講師 村上まさみ (神奈川県立国際言語文化アカデミア)
- 料金 無料
- 定員 20名

※定員になったら締め切り、ホームページでお知らせします。

●対象者

- ① 外国^{がいこく}につながりがあり自治体^{じちたい}や国際交流協会^{こくさいこうりゅうきょうかい}などで通訳^{つうやく}・相談^{そうだん}・受付^{うけつけ}などの仕事^{しごと}をしている人^{ひと}
- ② 外国^{がいこく}につながりがあり、将来^{しょうらい}、上記^{じょうき}の仕事^{しごと}ができればと考えている人^{ひと}

●申込方法

メールやFAXで (1) 名前^{なまえ} (2) 住んでいる市町村^{すしちょうそん} (3) 電話番号^{でんわばんごう} (4)
メールアドレス^{しよぞく} (5) 所属^{しよぞく} をお知らせください。所属^{しよぞく}は今^{いま}どこかで活動^{かつどう}
をしていたら書いてください。申込み^かを受け取^{もうしこ}ったらこちら^うから受付完了^{うけつけかんりょう}
のご連絡^{れんらく}をします。連絡^{れんらく}がなければ電話^{でんわ}で確認^{かくにん}をお願いします。

「職場のほうれんそう」について知り、仕事をよりよく進めるための日本語コミュニケーションについて学びます。ワークショップは、具体的な例を通して考えるケーススタディをします。対応したことをわかりやすく日本語で伝えるノウハウが身につきます。また、職場で役に立つやり取り(ひとこと表現など)も紹介します。資料は当日に配ります。



申込み・問合せ先



公益財団法人 かながわ国際交流財団 (担当: 藤分、諏訪)
Kanagawa International Foundation

TEL: 045-620-4466 (多文化共生・協働推進グループ代表)

FAX: 045-620-0025

EMAIL: tabunka@kifjp.org

公益財団法人かながわ国際交流財団/神奈川県立国際言語文化アカデミアによる共催です。

